

2024年度

デジタルトランスフォーメーション(DX) Challenge塾

【基礎編&実践編】

期 間 第5期 2024年5月～2025年3月(原則として毎月1回 第2水曜日 全11回)
定 員 限定20社 (リモート開催のため、各社様の参加人数の制限はございません。
社内研修・教育にご活用下さいませ)

対 象 大企業・中小・ベンチャー、海外の“若手から中堅・中高年のメンバー”
～仕事の分野、役職、立場を問わず、DXに興味あるビジネスパーソンを
主たる対象とする。とりわけ、DX・AIの知識がゼロでも、新しい世界にチャ
レンジしたい意欲ある方を大歓迎！大切なのは、好奇心と向上心です！

開催形式 通年オンラインにて開催 **年会費** 1社 200,000円(税別)

【コーディネータ】

森 英悟 (株式会社Sigfoss代表取締役社長 博士(工学))

吉田 直可 (法律事務所愛宕山所属弁護士/明治大学先端科学ELSI研究所客員研究員
明星大学情報学部非常勤講師)

内野 崇 (学習院大学名誉教授)

一般社団法人 経営研究所

【改めてDX Challenge塾の狙い】

- ① これからの企業の存続・成長を考える上で業種の如何を問わず、DX(デジタルトランスフォーメーション)に対する深い理解と取り組みは、まさに必須のアイテムといえます。外部のAIまたはSI企業に丸投げしていいのでしょうか！！ IT&DXのリテラシー(ChatGPTを含む)の継続的な向上と学習の場の提供を通じて、DXを活用したビジネスモデルの構築と、併せてそうしたダイナミックな変化に対応できる“デジタル人材の組織だった育成の場”、社内研修講座の受け皿として極めてリーズナブルな会費にて、ご活用いただくことをめざします。
- ② 基礎・理論編では、IT革命の流れとDXの本質と新しいビジネスモデルの展開、そしてDXのコアたるAI(ビッグデータとディープ・ラーニング)の基本、ChatGPTの活用、並びにDXの法的な視点から見た課題について理解を深めます。また実践編では、実際にDXに取り組んでいる企業の皆様にご登壇いただきます。改めてDXの総括とポイントの整理を交えながら、臨場感に溢れた当事者の経験知と実践知の共有を目指したいと考えます。今回も、基礎・理論編と実践編を交互に組み合わせながら、DXの基本知識なしでも十分に理解可能なセミナーしてまいり所存でございます。初心者の皆様！まさに大歓迎でございます。

- ③ 5Gの時代に入り、グローバルなサイバー空間の広がり、スピード感に溢れたソリューション志向の戦略の展開をコアとするDXの時代を迎え、個人にあっては、新しいキャリア形成とキャリア・アップの糧に、そして新たな企業成長をめざし、DXを活用したビジネスモデルの構築の礎になればと存じます。多数の皆様のご参加をお待ち申し上げます。

【2024年度 DX Challenge塾プログラム】

(原則として毎月 第2水曜日 全11回 18:30～20:00)

第1回	5月15日(水) ※第3水曜日	「DXの展開とこれからの未来」 兼安 暁氏(DXTコンサルティング株式会社 代表取締役)
第2回	6月12日(水)	「DXとChatGPTの未来」 森 英悟(株式会社Sigfoss代表取締役社長 博士(工学))
第3回	7月10日(水)	「製造業をターゲットにしてきたDX活動の駆動背景と今後の展望」 安井 公治氏(三菱電機株式会社 FAシステム事業本部 産業メカトロニクス事業部 主席技監)
第4回	8月7日(水) ※第1水曜日	「DXとビジネスモデル、そして文明のあり方を考える」 内野 崇(学習院大学名誉教授)
第5回	9月18日(水) ※第3水曜日	「DX時代のシステムデザイン ～製品・ビジネス・経営・ガバナンスのトータルデザイン～」 白坂 成功氏(慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 研究科委員長/教授)
第6回	10月9日(水)	「ChatGPTの活用を巡って」 三好 淳一氏(株式会社リフレクト 代表取締役/ 株式会社イノヴァストラクチャー 代表取締役)
第7回	11月13日(水)	「人と機械が協調して働く、未来の土木施工現場」 西口 仁視氏(日立建機株式会社 研究・開発本部 オープンイノベーション推進室 主任技師)
第8回	12月11日(水)	「新しいDXをコアとするアーキテクチャの登場に伴う文化の変化や法的考え方について」 吉田 直可(法律事務所愛宕山所属弁護士/明治大学先端科学ELSI研究所 客員研究員/明星大学情報学部非常勤講師)
第9回	1月15日(水) ※第3水曜日	「DXの本質はトランスフォーメーションにあり」 竹林 一氏(京都大学経営管理大学院 客員教授 前オムロン株式会社 イノベーション推進本部 シニアアドバイザー)
第10回	2月12日(水)	「生成AIでDXをもっと身近に！～誰もが実践できる、楽しい変革のススメ～」 菅野 信氏(NyuuLy株式会社チーフ・プロダクト・オフィサー 元 Google Cloud 執行役員)
第11回	3月12日(水)	「総括シンポジウム～1年間の振り返りとこれからのDXの未来を展望する」 コーディネータ3-森・内野・吉田の3氏によるシンポジウム

※各回のテーマは仮題で、変更になる場合もございます。

【コーディネータ 紹介】

森 英悟

北海道大学大学院博士後期課程単位取得退学 博士(工学)/ 株式会社 Sigfoss 代表取締役社長
<プロフィール>

1968 年生まれ。自然言語処理に関する研究で学位取得。日本 IBM、NOKIA(フィンランド)、東証一部企業の代表取締役を経て、2014 年に Sigfoss を創立。画像認識、ビッグデータ解析、自然言語処理、マルチメディア処理、IoT などの分野で最先端の技術を導入したシステムの研究開発を手がけている。近年は多くのお客様の画像、人事、SNS、アクセスデータ解析を手がけており、進展の著しいディープラーニング技術に特に注力。自動運転、マーケティングツール、チャットボットなどのシステム開発で大きな成果をあげている。

内野 崇

東京大学大学院経済学研究科博士課程を経て、現在、学習院大学名誉教授。国内企業を中心に数多くのコンサルティング、研修・教育に従事。日本生産性本部経営アカデミー・トップマネジメントコース他のコーディネータ。学校法人学習院企画部長として学校改革に携わる。三井住友建設株式会社取締役。著書に『新版 変革のマネジメント』(生産性出版)、『企業文化・業績と強い関係』(共著論文、日本経済新聞)、『組織の経時的分析』(経済論集)、『戦略論と組織論の融合をめざして』(経済研究)『戦略型経営』(共訳、ダイヤモンド社)ほか多数。

吉田 直可

法律事務所愛宕山所属弁護士/明治大学先端科学ELSI研究所客員研究員(自動運転 AI、医療 AI 研究)/明星大学情報学部非常勤講師

<プロフィール>1981年生まれ。2008年に弁護士として登録(東京弁護士会)、2012年に法律事務所愛宕山を開設。2018年4月に明治大学の自動運転社会総合研究所(現明治大学先端科学ELSI研究所)にて客員研究員に就任。社会実装部会会長、医療AI部門部会長として、自動運転分野や医療分野におけるAI活用のリスク管理を専門とする研究を行い、東京大学・筑波大学・明治大学で行った科学技術の倫理的・法制度的・社会的課題(ELSI)への包括的実践研究開発プログラム「ELSIを踏まえた自動運転技術の現場に即した社会実装手法の構築」で研究開発実施者を務め、現在、SIP3モビリティプラットフォームの検討にも参画している。その他、自動車技術会のHMI委員会委員及び新たなモビリティ社会に向けたイノベーションガバナンス検討委員会委員、特定非営利法人人間中心設計推進機構自動運転社会におけるHAII検討委員会委員、一般社団法人 全国地域ビジネス協会 Society5.0社会実装推進事業部自動運転”地域モビリティ”コンソーシアムのアドバイザーボード副座長を務めるなどしている。

【アシスタント】篠崎 亜季 株式会社Sigfoss マネージャー

【経営研究所とは】

経営研究所は昭和21年に故高宮晋先生(東大、一橋大、上智大名誉教授)によって学者と企業が共同で近代経営のあり方を研究すべく設立された会員制の非営利団体です。当時は他に類似の機関がなかったために、「経営研究所」がそのまま固有名詞となり、今日に至っております。

1996年より故土屋守章(東京大学名誉教授)が、さらに2010年6月より寺本義也(前早稲田大学大学院教授)が引き継ぎ、2013年9月まで丸の内地区を拠点に経営学及び関連学問の研究関心等、大学と企業の実務的課題を結びつける役割をはたしてまいりました。

創立以来70有余年、着実に発展の地歩を固め今日に至るわけではありますが、2013年10月をもって改めて21世紀にふさわしい研究所としての基盤整備に着手し、「一般社団法人経営研究所」として再スタート致しました。『知と実践の交流の場として、また智の発信基地』としての役割を担うなかで得た成果を、広く企業の実務において活かしていただくとともに、産業界及び学会の発展に資することを狙いとしています。

【参加申込方法】

年会費 各社様 200,000 円(税別)

申込方法 下記の所定申込書に必要事項をご記入の上、メールもしくは FAX でご送付下さい。

参加は会社単位にて、各社の担当様よりお申込みくださいませ。

参加申込書をいただきましたら、改めてご担当者様にご連絡を申し上げます。

連絡先 一般社団法人 経営研究所 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビルB1F

TEL:03-5220-2881 / FAX:03-3217-0208

E-mail: keieikenkyusho@keieik.or.jp / URL: <http://www.keieik.or.jp>



会場案内図



【三菱ビルへの行き方】

・JR

「東京駅」(丸の内南口).....徒歩約3分

京葉線「東京駅」10番出口より直結

・地下鉄

千代田線「二重橋前駅」4番出口.....徒歩約2分

丸の内線「東京駅」地下道経由.....徒歩約3分

都営三田線「大手町駅」D1出口.....徒歩約4分

東西線「大手町駅」B1出口.....徒歩約6分

第5期(2024年度)

DX Challenge塾 参加申込書

年 月 日

会社名	
所在地 〒	
連絡担当者	TEL E-mail
所属部署および役職名	
【請求書について】 ◆請求書はメールにてお送りします。 ◆請求書宛先が上記の方と違う場合は、お名前、ご所属、メールアドレス、電話番号をお知らせください。	